

## 誓いの言葉

本日は、20歳を迎えた私達のためにこのような式典を催していただき、誠にありがとうございます。

私達が20年間様々な経験をしてここにいる仲間と出会いそして今日という日を迎えることが出来たのは、どんな時も1番に私達を愛し、産み育ててくれた両親、そして家族、時には厳しく時には友達のように接し支えてくれた先生方、行事や登下校など常に見守ってくださった地域の方のおかげでもあります。一同を代表して心より御礼申し上げます。

さて、みなさんはこの20年間でどんな挑戦をしてきましたか。ここにいる誰もが1度はなにかに挑戦したことがあると思います。私は人と話すことは得意です。

しかし、大勢の人の上に立ってみんなを動かしまとめたり、人前に立って難しい言葉を話すのは苦手です。

そんな自分を変えたくて高校3年生の時に文化祭のクラス展示のリーダーになりました。準備期間は毎日考えることに追われ、なんて言えば動いてくれるか、キツイ言い方になり嫌われないか毎日不安でした。そんな中でしたが、ある友人は私の代わりに上手くみんなに伝えてくれ、別の友人は率先して動いてくれたりと、周りの友達が助けてくれたことで、私は1人で抱え込まなくてもいいことに気づけました。

そのおかげで当日は大成功で、クラスのみならず楽しい思い出が作れました。

その経験から今回私は大勢の人の前で話すことに挑戦しようと決意しました。

今回も色んな人に助けて貰って今話しています。

ここにいるみなさんも今何かに挑戦しようとする人は必ず挑戦してください。助けてくれる人は必ずいます。

「やらないで後悔するよりやって後悔した方がいい」という言葉があります。私はやって後悔はないと思います。もし、失敗してもそれは捉え方次第で「いい経験」になります。

ついこの前まで、新型コロナウイルスでやりたいことが出来なかった日々が少しずつ変わってきています。

しかし、いつまた自由が失われるかわかりません。

挑戦できることの有り難さを忘れずこれからの人生を後悔なく生きることを決意し、成人代表の誓いの言葉とさせていただきます。

令和6年1月7日  
真田中央公民館会場  
(真田・菅平中学校区域)  
成人代表 武捨愛海